西日本新聞　（明治26年3月26日第3種郵便物認可）　第47872号　（日刊）

西日本新聞

2017年
2月5日
（日曜日）

山好き必携、情報満載！
九州の登山口401

福間病院
精神科　心療内科　内科　歯科
福岡県福津市花見が浜1丁目5番1号
☎0940（42）0145（代表）

「桜島基準」で噴火速報

欧州からの風

TAO海外公演通信

感動と余韻で眠れず

TAOは3カ月にわたるヨーロッパツアーをスタートさせた。私にとって4度目の経験だが、同じ土地を訪れても懐かしさに加え、毎回新たな発見がある。

毎朝外に出て、澄みきった冷たい空気で深呼吸し、身を引き締める。良い緊張感で1日の始まりをスタートさせてくれる。

ツアー中、全て大型バスで移動する。車窓から臨むのは、頂に雪をかぶった雄大なアルプス山脈▽雪の中にたたずむ神秘的な樹氷の並木▽映画に出てきそうなどっしりとした城跡▽ヨーロッパ一大きな湖ーなど、長距離移動ならではの観光気分は、EUツアーの特権だと感じる。

相戸喜代子さん

街の中には、必ず教会があり、時折カリヨン（教会鐘）が町中に高々と鳴り響くのも、こちらでは日常の出来事。私たちにとっては新鮮な環境だ。

今年はドイツ、スイス、オーストリア、スペインをぐるりと巡り全65公演がある。10公演を迎えたころ、オーストリアの首都ウィーンで公演があった。2013年に一度公演している土地だ。千人を超える客席から温かい歓声で会場が熱気に満ち、オールスタンディングに興奮したのを覚えている。

モーツァルト全盛期の230年前、誰もが耳にしたであろう「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」はこの街で生まれたらしい。そんな異なる文化や歴史ある時代を背景に、国境を越えてどう受け入れられるかが勝負どころである。パステルカラーのアパートが並ぶ緩い坂道を下り、会館へと進む。

TAOは機材搬入、舞台設営、メンテナンスまで全てを自分たちの手で行う。世界中どこへ行ってもこの方法は同じだ。14人全員が力を合わせて入念に準備し、最高の舞台でおもてなしをする。

本番直前「どっせいや！」とメンバー皆で手を重ね気持ちを一つにし、挑んだ。

舞台は順調に進行し、最後の演目の後に、アンコールがかかった。割れんばかりの歓声。拍手だけでは物足りず、客席中が足踏みをして会場中が沸いた。興奮気味の客席のアンコールに応えて幕を閉じた。また新たなスタートに手応えを感じた最高の瞬間だった。

昼でも氷点下。オーストリア、Ｌｉｎｚという街の教会前にて

このツアーの一歩一歩の積み重ねが、大分から世界中に広がり、日本エンターテインメント＝TAOとつながることを夢見る。感動の余韻で今日はなかなか眠れそうにない。

（DRUM TAO アーティスト相戸喜代子）＝随時掲載